

平成29年度第3学年 学年通信	Boys and girls , be		第44号(通算132号)	
『自立と協調～そして感謝と思いやり』	Ambitious		1月	16日

全員が思いを込めて「私の答辞」を書きました。

総合の時間に「私の答辞」づくりに取り組みました。これは、3年間の諸々をふりかえって(答辞風に文を)綴ってみようというものです。卒業式で読まれる正式な「答辞」とは別物ですが、一人ひとり、それぞれに書く内容が異なるので読みごたえがあります。各自、力点を置くところが行事のことだったり、部活動のことだったり、勉強のことだったり、将来の夢だったり…と十人十色でこれから行う予定の発表会がとても楽しみです。中には、しみり、ほろりと涙を誘うような文章もあって、そのまま卒業式に使えるものもあります。



答辞づくりに取り組む生徒たちはみな真剣な表情で、それぞれの3年間の中学校生活をじっくり振り返っているように見受けられました。下書きを読んだ段階で多かったのは、入学時誰もが多くの不安をかかえていた、というような内容でした。そして、それを少しずつ払拭していったのが仲間の存在(常に自分を支えてくれた友だちがいたこと)だった…という言葉です。私たち学年教師集団が一番大切にしてきたのがそこです。人と関わることは、ときにめんどくさく、ときに疲れたりします。また、傷ついたり、辛い思いをすることもあるでしょう。しかし、それでも、人は一人では生きてはいけません。多くの人と関わり合いながら生きていくのです。そうであるなら、人と関わることを楽しもう！人と関わることで得をしよう！人と関わることで Happy になろう！人との絆をどんどん深め、辛い思いを笑い飛ばし、傷ついたときは互いに慰め合い、人との関わりで疲れたときも、逆に元気をもらおう！……私たちは、そんな3年間をめざしてスタートし、みんなと共に中学校生活を送ってきました。私たちも3年生のみなさんに関わることでずいぶん元気をもらい、しっかり癒され、たくさん楽しませてもらいました。Very Happy な日々を送ってこれました。それもあともう50日ほどかと思うと、月日がたつのは本当に早いものだと思います。残り少ない日々を仲間と共に、愉快地過ごしましょう。体調を悪くして欠席をすることのないよう(だって、もったいないでしょ！？)、一日一日を大切に過ごしましょう。

●答辞を考えるのはむずかしかったけど、真剣に考えて書きました。

カウントダウン日めくりカレンダー製作中！



こんなカレンダーを作ると、いよいよ卒業も近くなってきたなあ、と実感させられます。めくり開始は来週23日。ちなみに、今日1月16日時点で、卒業式まで土日を含めて51日です。あっという間に過ぎ去ってしまう気がしています。

